

沓崎高校出身

23才

平田さんの職場紹介

お仕事の魅力おしえて!

●沓崎市立郷ノ浦中学校

ひらた さほ
平田 沙帆



◀住所▶
郷ノ浦中学校
沓崎市郷ノ浦町本村触75
◀業務▶
指導業務(教科指導や生徒指導、進路指導など)
担任業務(クラス運営など)

この仕事をしていると
色んな出会いが
あるんです!

子どものできた!
楽しい!と喜ぶ顔
を見ることができる
充実した仕事です。

私はまだ先の話ですが、
「教え子が大人に
なった時の再会は何にも
代えがたいものだ」と
先輩の先生方が
教えてくれました!
楽しみです!!

郷ノ浦中学校
1年生の担任・国語を担当

高校ではヒューマンハート部に所属し、積極的にボランティア活動を行う。卒業後は、日本文学を扱う広島大学に進学し、「沓崎島昔話集」の虞に。大学時代も、子ども食堂や母子支援センター等でボランティア活動に励む。2023年、国語を教える1年生の担任として郷ノ浦中学校での勤務がスタート。

お仕事 大公開!!

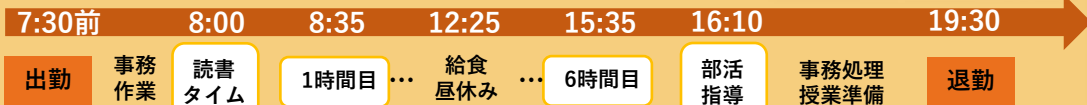
◀授業▶
1・2年生、
特別支援学級の
計4クラスにおいて
国語の授業を担当

◀空きコマ▶
自学や日記、漢字
テストのチェック
緊急の対応、
授業準備や事務作業



「教員生活1年目、私にとっては、初めての担任業務ですが、生徒たちにとっては最初で最後の中学校生活なんです。先輩の先生に支えてもらいながら、生徒たちが最高の中学校生活を送れるよう試行錯誤する毎日です。」そう楽しそうに語る平田さんからは生徒たちへの熱い思いが感じられた。取材中、廊下を歩く平田さんをめがけて次から次に駆け寄る生徒たち。生徒からの熱い信頼は、平田さんの熱い思いが生徒に伝わっている証だ。

～とある一日～



秘

沓崎に戻ってきた わけは…?

「沓崎の良さに気づいたからです。大学生になるまでは絶対に沓崎には戻らないと思っていたんですけどね。」と平田さんの口からは意外な言葉が。沓崎の良さに気づいたきっかけは、島外で生活を送る中での、コロナによる一時的な帰省。沓崎での生活が楽しく、ほっとする時間だったことが、地元沓崎で教員をしたいという思いにつながっていったそう。

こっそり教えちゃう

どうしてこの仕事を選んだの!?

「中学の頃に出会った先生たちの影響が大きかったですね。」と語る平田さん。生徒の想いに耳を傾け、生徒主体で活動することを応援してくれる、そんな素敵な先生たちに出会えたんだとか。写真は平田さんの恩師であり、今では職場の上司である先生とのツーショット。先生たちの存在が平田さんの中学時代を楽しい思い出に彩ってくれたそう。教員になる夢を叶え、恩師と職場を共にする平田さんは、中学時代の思い出を胸に、恩師の背中を追いかけながら、教員の仕事を全力で楽しんでいる。

国語



Q 沓崎の魅力は?

島外に出て気づいたのは、海の綺麗さ。そして、人とのちょうど良い距離感。縁でつながった人々に囲まれる環境があるのは沓崎の魅力ですね。

Q おすすめの本たち

有川浩(ありかわ ひろ)さんの作品!図書館戦争が有名ですね。その他、自衛隊三部作とか三匹のおっさんとか…言い出したらきりがない!

そして、卒論のテーマでもあった「沓崎島昔話集」では、カチカチ山がおすすめ。物語が沓崎の方言で表現されているんです!

Q 今後の目標は?

子どもたちが楽しく理解できる授業をすること。恩師の真似からのスタートです。

Q 後輩への メッセージをどうぞ!

一度沓崎から外に出てよかったと感じています。他の地域と沓崎を客観的に比較することで、沓崎の良さに気づくことができましたからね。将来沓崎で頑張りたいと思っている皆さんも、一度何かの機会に外から沓崎を見てみてください。沓崎の良さに気づききっかけになるはずです!

発行元

若者定着促進会議
清水(沓崎振興局地域づくり推進課)
【問い合わせ先(事務局)】
TEL: 0920-47-4396
FAX: 0920-47-4809
MAIL: s13015@pref.nagasaki.lg.jp
(沓崎振興局地域づくり推進課)